

M O N T H L Y **vol.74** U P

次の印刷ワークフロー、CIP4へ。

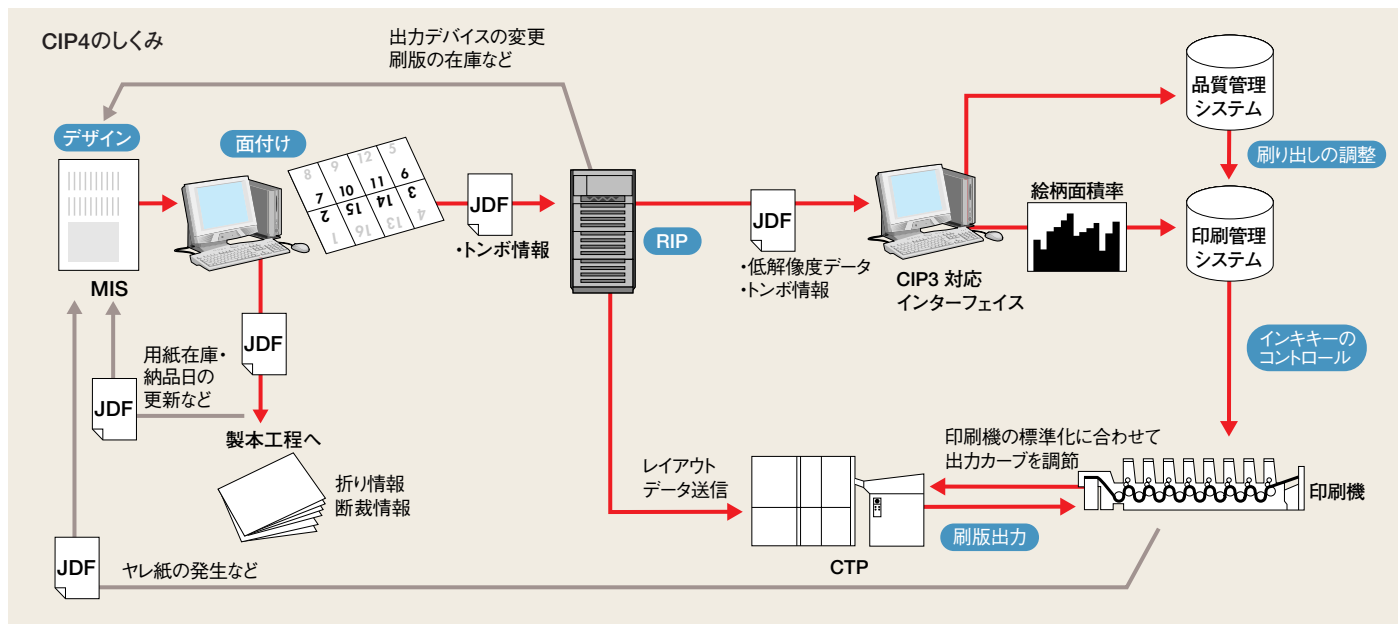


受注から納品までの情報を統合。 CIP4でさらなる印刷業務の効率化へ。

**CIP3の登場により、印刷業はアナログからデジタルへと移行。
より安定した印刷品質を実現しました。そしてこのCIP3を拡張したものがCIP4です。
今回はCIP4についてご紹介します。**

前回ご紹介したCIP3。これはプリプレス、プレス、ポストプレスの工程を、共通のファイルフォーマット (PPF) で統合するという考え方です。CIP3を導入することで、これまでアナログで行っていた作業の自動化、品質の安定化を図ることが可能になります。そしてこの考え方を一歩進めたのが、CIP4 (The International Cooperation for the Integration of Processes in Prepress Press and Postpress) です。これは2000年にアドビシステムズ社、アグファ社、ハイデルベルク社によって提言された規格。印刷工程の省力化を目的としたCIP3に対し、CIP4では印刷の前工程「Process」から印刷の全行程統合を目指すというものです。たとえば、営業や経理といった部

門で使われているコンピュータシステムとも統合でき、今まで各部門で分断されていた情報をひとつにつなぐことができます。さらに情報が変更された場合、随時内容が更新されるため「どの仕事が、どこまで進んでいるのか」といった進捗状況の管理が容易になります。これにともないCIP4では、ファイルフォーマットをPPFから、より広範囲な情報を扱える「JDF」に変更。CIP3のワークフローでは困難だった、受注段階からの印刷物を管理、制作上での情報変更がスムーズになります。ではJDFファイルでは、どのような内容まで扱うことができるのか？ 次号では、その詳細についてお届けします。





<http://www.sezax.co.jp>

□本社・工場	〒146-0091 大田区鵜の木2-9-7	TEL 03 (3758) 2511(代)	FAX 03 (3758) 2754	
		営業専用	FAX 03 (3758) 2544	
□渋谷コア	〒150-0002 渋谷区渋谷3-19-1 渋谷オミビル6F	TEL 03 (3400) 9211(代)	FAX 03 (3409) 7315	
		5F	TEL 03 (3400) 9401(代)	FAX 03 (5468) 9253
□マニュアル企画部	〒146-0091 大田区鵜の木2-9-7	TEL 03 (3758) 2591(代)	FAX 03 (5482) 2777	
□下丸子工場	〒146-0092 大田区下丸子2-20-4	TEL 03 (3758) 2516(代)	FAX 03 (3758) 8850	

株式会社セザックスクリエイティヴ

〒150-0002 渋谷区渋谷3-19-1 渋谷オミビル2F TEL 03 (3409) 4970(代) FAX 03 (3409) 2732

株式会社セザックスインターナショナル

〒150-0002 渋谷区渋谷3-19-1 渋谷オミビル2F TEL 03 (3409) 0527(代) FAX 03 (3409) 6610



VOC(揮発性有機化合物)成分ゼロの地球にやさしいインキを使用しました。

この小冊子は森林認証紙を使用しています。